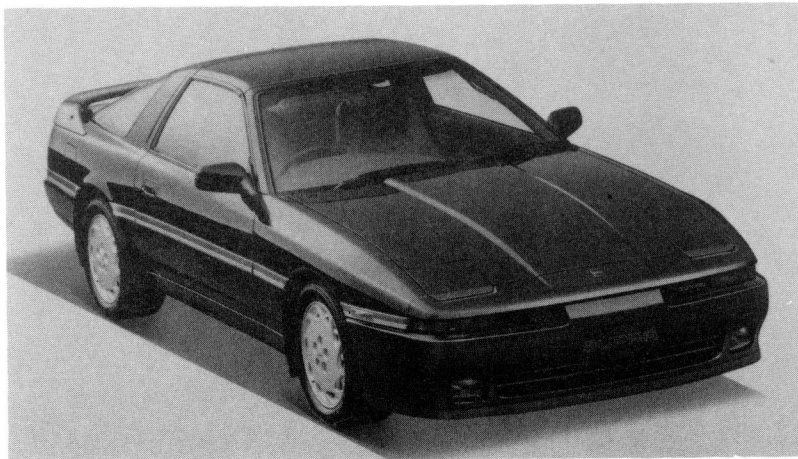


トヨタ、スープラをマイナーチェンジ 同時に「3.0GTターボA」を限定発売

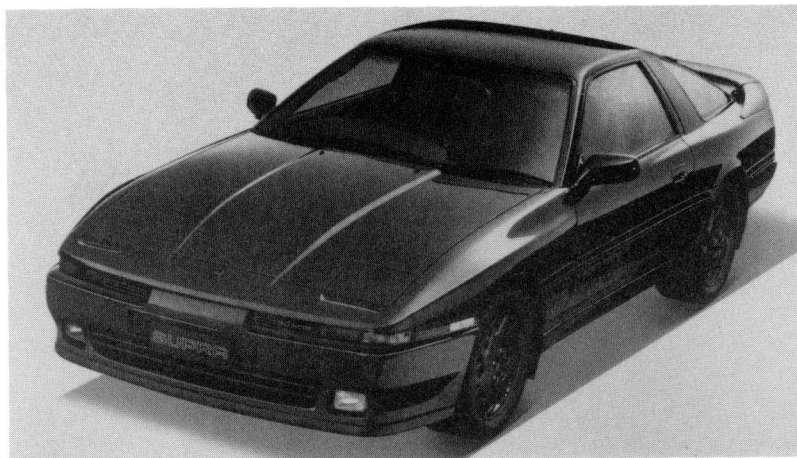
—— “走る”性能を極限まで追求した「至高のGT」限定モデルとして登場 ——

トヨタ自動車㈱は、最高級スペシャルティーカー スープラをマイナーチェンジするとともに、500台限定販売モデル「3.0GTターボA」を設定し、8月2日より全国のカーラ店を通じて一斉に発売した。

スープラは、卓越した走行性能とスポーティ感覚溢れるスタイルを備えた「ハイパフォーマンス スペシャルティーカー」として昭和61年に誕生。その後も「エアロトップ」やワイドボデーの「3.0GTターボリミテッド」を追加し、国際水準を越える本格的なGTとして高い評価を得ている。



スープラ 3.0GTターボリミテッド (E-MA70-BJMZZ) '88.8
本皮革パワースポーツシートはオプション。フロントスポイラーは販売店装着オプション。



スープラ 3.0GTターボA (E-MA70-BLMXZ) '88.8

今回のマイナーチェンジでは、3ℓモデル全車にワイドボデーを設定し、また高性能50タイヤを採用するなど、外観・内装の一部を変更しスポーティ感と高級感を一段と向上させたほか、ツインカムターボエンジン(3ℓ・7M-GTEU型、2ℓ・1G-GTEU型)の大幅な出力向上をはじめ、全エンジンの性能向上を図り、卓越した走行性能に磨きをかけている。

また、今回同時に限定発売する「スーブラ 3.0 GT ターボ A」は、市場の高性能化指向に応え、「3.0 GT ターボ」をベースに様々の改良を施した特別モデルである。

「3.0 GT ターボ A」の開発にあたっては、3ℓツインカムターボエンジン7M-GTEU型を改良し、最高出力270馬力(ネット値)の国産最強エンジンを搭載するとともに、サスペンションを強化し、比類のない動力性能と操縦性・走行安定性の両立を実現している。また、専用ボデーカラー ソリッド系ブラックによる精悍な外観や、イタリア・MOMO社製専用本皮革巻ステアリングホイール、本皮革8ウェイスポーツシート等を採用したスポーティなコックピットにより、スーブラの名にふさわしい「至高のGT」として誕生した。

なお、この「3.0 GT ターボ A」は近年とみに注目を集めている国内外のモータースポーツにおけるスーブラの競争力を一段と高めるべく開発したもので、さらに本格的なレース用チューニングを受けて、今秋より各種レースに参戦する予定である。

スーブラの当面の月販目標台数は1,000台、店頭発表会は9月3日(土)、4日(日)の両日を予定している。

【マイナーチェンジしたスーブラの車両概要】

1. 外観・内装

- ▷外観については、エンジンフードとの連続感を持たせた新意匠のフロントバンパー、ワイド感を強調するアクリルガーニッシュを採用した大型リヤコンビネーションランプ、ボデーと一体感のあるLEDハイマウントストップランプ組み込みタイプの大型リヤスポイラーなどの採用により、一層ダイナミックかつ洗練されたスタイルとしている。
- ▷内装については、運転席まわりのブラックアウト化やステアリングホイールの意匠変更、各種スイッチ類の操作性向上を図るなど、スポーティ感覚と機能性に溢れたコックピットを形造っている。
- ▷また、8ウェイパワースポーツシート、車速感应式オートドアロック、FMダイバシティアンテナ等の新機構・新装備をグレードに応じて設定している。

特に、8ウェイパワースポーツシートはこれまでのスポーツパワーシートに、パワーリクライニング機構を追加し、シートスライド、上下アジャスター、サイドサポート、ランバーサポート、リクライニングの全ての調整を電動で行うことにより、優れたホールド性と使用性を実現した高級シートであり、3ℓ車に標準装備としている。

2. 走行性能

▷エンジンについては、3ℓツインカムターボエンジンの7M-GTEU型、2ℓツインカムツインターボエンジンの1G-GTEU型を無鉛プレミアムガソリン対応として、低速から高速までの大幅な性能向上を実現したのをはじめ、新開発の2ℓ直列6気筒ハイメカツインカムエンジン 1G-FE型を新たに搭載。高級スポーティツインカム1G-GTEU型を含めて全エンジンの出力向上をはかっている。

◎エンジン主要諸元

	排気量 (cc)	最高出力 (ps/rpm)	最大トルク (kg・m/rpm)	10モード燃費 (km/ℓ)	使用燃料
7M-GTEU	2,954	240/5,600	35.0/3,200	8.3	無鉛プレミアムガソリン
1G-GTEU	1,988	210/6,200	28.0/3,800	9.5	無鉛プレミアムガソリン
1G-GTEU	1,988	150/6,200	18.6/5,600	10.0	無鉛レギュラーガソリン
1G-FE	1,988	135/5,600	18.0/4,400	10.4	無鉛レギュラーガソリン

※最高出力、最大トルクはネット値

10モード燃費は運輸省審査値(M/T車)

- ▷3ℓ車には高性能50タイヤ 225/50R16 92V (グッドイヤー イーグルVR) と16インチアルミホイールを標準装備し、操縦性・走行安定性とコーナリング性能を一段と向上させている。加えて、ブレーキのローター径のサイズアップをはかり、制動能力を大幅に向上させている。
- ▷7M-GTEU型、1G-GTEU型エンジン搭載車のパワーステアリングの特性を改良し、操舵フィーリングを大幅に向上させている。
- ▷オートマチックトランスミッションの誤操作防止装置として、シフトロックシステム (「キー・インターロック付シフトロック装置」と「シフト・レバー後退位置警報装置」) をオートマチックトランスミッション車全車に採用している。

【スーブラ3.0GTターボAの車両概要】

「スーブラ3.0GTターボA」はマイナーチェンジした「3.0GTターボ」をベースに以下の改良を施している。

1. エンジン

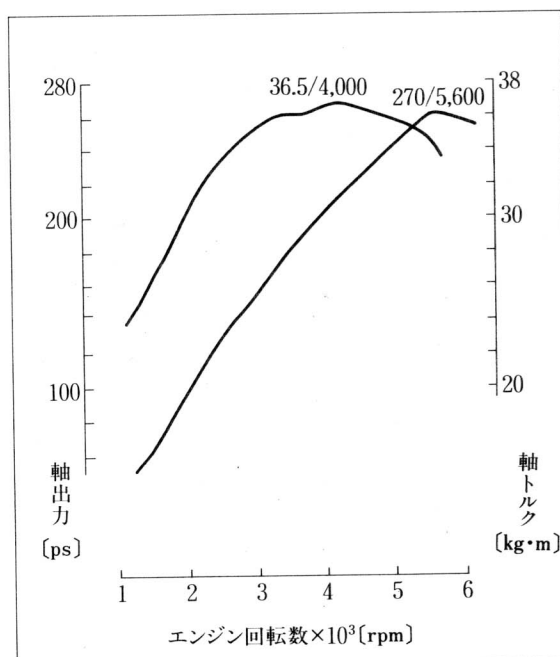
▷ 3ℓツインカムターボエンジン 7M-GTEU型をベースに、ターボチャージャーのコンプレッサー及びタービン容量の拡大、インタークーラーの容量拡大、吸気抵抗の低減等により、最高出力270馬力(ネット値)、最大トルク36.5kg・m(ネット値)を発生する、国産最強エンジンを搭載している。

◎ 3.0GTターボA用 7M-GTEU型

◎ 性能曲線図

エンジン主要諸元

排気量(cc)	2,954
最高出力〔ネット〕 (ps/rpm)	270/5,600
最大トルク〔ネット〕 (kg・m/rpm)	36.5/4,400
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン



2. サスペンション

- ▷ 4輪ダブルウィッシュボーンの高性能サスペンションをベースに、バネ定数やショックアブソーバー減衰力の変更、前後スタビライザーの径拡大などにより、高速走行時のポテンシャルを高めた、専用ハーダーサスペンションを装備している。
- ▷ 270馬力の強力なパワーに見合ったグリップ力、制動力を確保するため、高性能50タイヤ225/50R16 92V(ポテンザRE71)やリミテッドスリップデフを標準装備している。

3. 外観・内装

▷外観は、冷却性能向上のためのエアインレットを追加した迫力あるフロントマスク、専用ボデーカラー ソリッド系ブラックやダークグレーメタリックのアルミホイールなどにより、走りを予感させる精悍なスタイルとしている。

▷内装は、イタリア・MOMO社製専用本皮革巻ステアリングホイールおよび同専用本皮革巻シフトレバーノブをはじめ、本皮革8ウェイスportsシートの採用により、スポーツマインド溢れる走りのためのコックピットとしている。

以 上

◎標準価格一覧

〔応急用タイヤ(3ℓ車は標準スペアタイヤ)・標準工具一式付、単位：千円〕

グレード	エンジン	ミッション	東京	名古屋	大阪
2.0 G	2.0 ℓハイメカツインカム (1G-FE型 1,988cc)	5速マニュアル	2,245	2,240	2,245
		2ウェイOD付 4速フルオート マチック	2,330	2,325	2,330
2.0 G T	2.0 ℓスポーティツインカム (1G-GEU型 1,988cc)	5速マニュアル	2,444	2,439	2,444
		E C T	2,549	2,544	2,549
2.0 G T ツインターボ	2.0 ℓツインカムツインターボ (1G-GTEU型 1,988cc)	5速マニュアル	2,735	2,730	2,735
		E C T	2,840	2,835	2,840
3.0 G T ターボ	3.0 ℓツインカムターボ (7M-GTEU型 2,954cc)	5速マニュアル	3,486	3,481	3,486
		E C T	3,596	3,591	3,596
3.0 G T ターボリミテッド	3.0 ℓツインカムターボ (7M-GTEU型 2,954cc)	5速マニュアル	3,681	3,676	3,681
		E C T	3,791	3,786	3,791
3.0 G T ターボ A	3.0 ℓツインカムターボ (7M-GTEU型 2,954cc)	5速マニュアル	4,051	4,046	4,051

* 2.0 G T及び2.0 G Tツインターボの「エアロトップ」車は、175千円高。

3.0 G T及び3.0 G Tターボリミテッドの「エアロトップ」車は、182千円高。